

MUSIC

NEWS

菅沼 諒

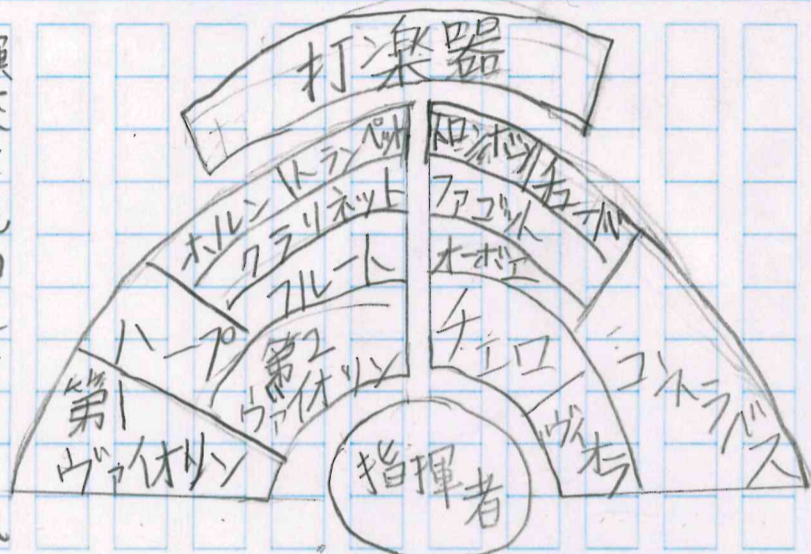
オーケストラの楽器の量が多い

オーケストラの楽器の種類は、二十種類以上あります。弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器の四グループに分けることが出来ます。

打楽器	金管楽器	木管楽器	弦楽器
マリンバ、シンバル、トライアングル、カスタネット	ホルン、トランペット、チューバ、トロンボーン	フルート、ピッコロ、オボエ、クラリネット、ファゴット	ヴァイオリン、ヴィオラ、コントラバス、チェロ

楽器の配置

オーケストラの楽器の配置は、基本的に決まっています。しかし、曲などによって場所が異なることがあります。(左の図は例です。)



演奏を見るときに、気をつけたいことがあります。

ボレロはすごい

ボレロは、小太鼓のリズム、メロディーが、二つだけで出来ています。時間は、十五分程度です。時間は、十五分程度です。時間は、十五分程度です。

低い立場の楽器です。低い立場の楽器です。低い立場の楽器です。

川瀬貞良 上野通明

川瀬さんと上野さんについて説明します。川瀬さんは、指揮者です。上野さんは、チェリストです。

インパルシ

川瀬さんは、指揮者という、音楽をまとめる役目ですが、あわせることは気にしないそうです。オーケストラは、ずれるのが、あたりまえだそうで、かえって味になるそうです。

上野さんは、集中する時は、短く集中するそうです。練習は大切で、分割をして練習をしますから、少しづつはばを広げて練習しているそうです。

オーケストラの音楽... 編者... ボレロ... 川瀬さん... 上野さん... インパルシ